

## ～ライフスタイル～

『地域デビュー指南術 再び輝く団塊シニア』  
松本すみ子／東京法令出版／S361.7マ

『快適シンプルライフ 60歳からのスローライフ』  
阿部絢子／旬報社／S367.7ア

『老いてこそ輝け』  
河合聡／新日本出版社／S367.7カ

『毎日が笑顔になる「ひとり老後」の始め方』  
保坂隆監修／経済界／S367.7ホ

## ～福祉・生活～

『狙われない！10のシニア防犯生活術』  
セコム株式会社シニアの安全を考える委員会／  
本の泉社／S368.6セ

『年金で安心して最期まで暮らせる住まい 首都圏版』  
栗原道子／講談社／S369.2ク

『老楽暮らし入門 終の住みかたコミュニティづくり』  
沢部ひとみ／明石書店／S369.2サ



## シニアボランティアのご紹介

シニア世代の利用者の方々とともに、魅力的な図書館をつくっていきたい。そのような思いから、中央図書館では2009年2月にシニアボランティアの活動を開始しました。現在18名という多くの方々にご協力いただいています。

本の修理、配架、宅配など様々な活動の中から、ご自身の知識や経験、関心に合わせて参加していただいています。60歳以上の図書館利用登録者を対象に、随時募集を行っています。興味を持たれた方は、担当までご連絡ください。

問合せ：中央図書館 378-7111

## ご存知ですか？ シニア向けの本のコーナー

中央図書館には、シニア向けの本をまとめたコーナーがあります。**棚番号5番**にある本で、本のラベルに付いている**S**の記号が目印です。ここでは、今年の4月以降に受け入れた本を紹介いたします。

## ～エッセイ～

『孫と一緒に暮らす人生の愉しみ』  
斎藤茂太／文香社／S159サ

『晩節を汚さない生き方』  
鷺田小彌太／PHP研究所／S159ワ

『たっぷり生きる』  
日野原重明、金子兜太／角川学芸出版／S914.6ヒ

『健やかにさよなら 今日から始める「終わり支度」』  
羽成幸子／春秋社／S914.6ハ

## ～料理・健康法～

『お年寄りのためのひとり分料理』  
佐伯知美監修／主婦の友社／S596サ

『老い方上手の楽しい台所』  
吉沢久子／海竜社／S590.4ヨ

『全力往生 あの世とこの世にときめきを』  
帯津良一／小学館／S498.3オ

## シニア通信 VOL.4



9月20日の敬老の日になんで、シニア世代の方々に向けたブックリストを作成しました。

今回ご紹介するのは、シニアコーナーに新しく入った本と、シニア世代の表現者たちの本です。



## 小説

- 大江健三郎 (1935～)  
『万延元年のフットボール』  
(1967)  
『水死』 (2009)
- 大西巨人 (1919～)  
『神聖喜劇』 1～5巻 (1978～  
1980)  
『地獄篇三部作』 (2007)
- 筒井康隆 (1934～)  
『虚人たち』 (1981)  
『ダンシング・ヴァニティ』  
(2008)
- 富岡多恵子 (1935～)  
『冥途の家族』 (1974)
- 古井由吉 (1937～)

## 写真

- 荒木経惟 (1940～)                      森山大道 (1938～)  
『愛しのチロ』 (1990)                      『狩人』 (1972)  
『荒木経惟トーキョー・アルキ』 (2009)      『光と影』 (2009)
- 篠山紀信 (1940～)                      吉田ルイ子 (1938～)  
『坂東玉三郎』 (1979)                      『ハーレムの熱い日々』 (1979)  
『人間関係』 (2004)

## 批評

- 秋山駿 (1930～)  
『内部の人間』 (1967)  
『忠臣蔵』 (2008)
- 蓮實重彦 (1936～)  
『監督 小津安二郎』 (1982)  
『「赤」の誘惑』 (2007)
- 吉本隆明 (1929～)  
『マス・イメージ論』 (1984)  
『吉本隆明全マンガ論』 (2009)

## 特集 シニア世代の表現者たち

今回のブックリストでは、シニア世代の表現者に焦点をあてた特集を組みました。1940年以前に生まれ、現在も活動を続ける方々の本をご紹介します。時代を越え長きにわたって活躍する表現者たちの作品をご堪能ください。

※中央図書館展示スペースにて、9月26日まで同特集の展示を行っています。ここにあげた本以外にも展示しています。貸出もできますので、ぜひご利用ください。

## 詩

- 長田弘 (1939～)  
『長田弘詩集』 (1978)  
『世界は一冊の本』 (2010)
- 谷川俊太郎 (1931～)  
『谷川俊太郎詩集』 (1980)  
『詩めぐり』 (2009)
- 吉増剛造 (1939～)  
『吉増剛造詩集』 (1979)  
『ごろごろ』 (2004)

## エッセイ

- 池部良 (1919～)  
『風が吹いたら』 (1987)  
『天井はまぐり鮎ぎょうぎ』 (2007)
- 小沢昭一 (1929～)  
『小沢昭一座談 昭和～平成』
- 黒柳徹子 (1933～)  
『徹子の部屋』 (1977)  
『徹子さんの美(み)になる言葉』 (2008)

## 美術・ファッション

ン

- 宇野亜喜良 (1934～)  
『ル・シネマ』 (1992)  
『白猫亭 追憶の多い料理店』  
(2004)
- 大橋歩 (1940～)  
『いってきまあす 大橋歩の旅の  
絵日記』 (1974)  
『おしゃれ生活』 (2001)
- 草間彌生 (1929～)

こちらで紹介している本は、全て中央図書館で所蔵しています。著者の名前の横の数字は生年を、書名の横の数字は出版年を表しています。